

Russell/Nomura 日本株インデックス パフォーマンス・レビュー

07年3月は引き続きバリュース株のアウトパフォームを確認

Russell/Nomura Prime 指数（米ドル建て）は前月末より 1.15% の下落となった。市場全体が下げ基調な中、引き続きバリュース株のパフォーマンスが相対的に良好であった。リビジョン・インデックスは前月の 1.20 より低下し -1.25 となった。

- 【スタイル別ではバリュース株】2007年3月の Russell/Nomura Prime 指数（米ドル建て）では、前月比 1.15% の下落となった。スタイル別では、バリュース株が引き続きアウトパフォームした。
- 【リビジョン・インデックスは-1.25】個別銘柄の業績修正動向を示すリビジョン・インデックスは前月の 1.20 より低下し、-1.25 となった。上方修正の銘柄数が下方修正の銘柄数を下回った。
- 【石油・石炭製品のパフォーマンスが良好】Russell/Nomura Prime 指数における業種別では石油・石炭製品が最も高い月次リターンを示した。一方、最もパフォーマンスが悪かった業種は、パルプ・紙であった。
- 【日興コーディアルグループ（8603）の寄与度が首位に】Russell/Nomura Prime 指数構成銘柄で見た寄与度ランキングでは、日興コーディアルグループ（8603）が最も大きいプラスの寄与度を示した。

スタイル別月次ランキング(円建て・配当込み)

順位	200504	200505	200506	200507	200508	200509	200510	200511	200512	200601	200602	200603
1	小型 -2.77 コア	2.49 小型	4.18 小型	3.25 割安	6.42 割安	13.04 小型	5.71 成長	8.65 小型	10.19 割安	4.67 割安	-1.11 小型	5.51
2	コア -4.28 成長	1.87 市場	2.90 成長	2.25 コア	6.13 コア	12.99 割安	2.44 コア	7.48 成長	9.32 コア	4.42 コア	-1.17 成長	4.82
3	市場 -4.31 割安	1.77 割安	2.76 市場	2.21 市場	5.67 市場	12.01 市場	2.09 市場	6.63 市場	7.40 市場	3.71 市場	-2.58 市場	4.73
4	成長 -4.45 市場	1.62 成長	2.70 コア	2.11 成長	5.60 成長	11.90 コア	1.08 小型	5.67 コア	6.35 成長	3.06 成長	-2.89 割安	4.33
5	割安 -4.50 小型	-0.18 コア	2.31 割安	1.88 小型	2.49 小型	7.73 成長	0.77 割安	5.00 割安	4.61 小型	2.86 小型	-6.87 コア	4.18
順位	200604	200605	200606	200607	200608	200609	200610	200611	200612	200701	200702	200703
1	コア 0.38 割安	-7.54 コア	1.55 コア	0.95 小型	4.77 成長	-0.85 コア	1.61 コア	-0.50 コア	5.91 割安	3.47 割安	2.98 割安	-1.00
2	割安 0.17 市場	-7.90 成長	1.14 割安	-0.24 成長	4.11 市場	-0.97 成長	1.09 成長	-0.60 割安	5.46 小型	3.06 コア	1.99 小型	-1.41
3	市場 -0.70 成長	-7.94 市場	0.61 成長	-0.56 市場	4.07 割安	-1.08 市場	0.61 市場	-0.80 成長	5.03 コア	2.57 市場	1.78 市場	-1.60
4	成長 -1.20 コア	-8.03 割安	0.53 市場	-0.91 コア	3.86 小型	-1.25 割安	0.56 割安	-0.88 市場	4.99 市場	2.39 小型	1.09 コア	-1.94
5	小型 -2.07 小型	-9.24 小型	-1.44 小型	-5.44 割安	3.82 コア	-1.32 小型	-1.49 小型	-1.69 小型	3.10 成長	1.22 成長	0.82 成長	-2.23

投資スタイルと対応指数	
市場	Russell/Nomura Prime
コア	Russell/Nomura Top Cap
割安	Russell/Nomura Large Cap Value
成長	Russell/Nomura Large Cap Growth
小型	Russell/Nomura Small Cap

(注) リターンは円建て・配当込みのものであり、年率換算されていない。

(出所) 野村証券金融経済研究所

2007年4月3日

クオンツレポート

カテゴリー

インデックス・リサーチ

野村証券金融経済研究所
金融工学研究センター

石毛 洋子

田村 浩道

03-3274-1079

arai-1ms4@jp.nomura.com

野村証券株式会社 金融経済研究所 〒100-8130 東京都千代田区大手町2-2-2 アーバンネット大手町ビル

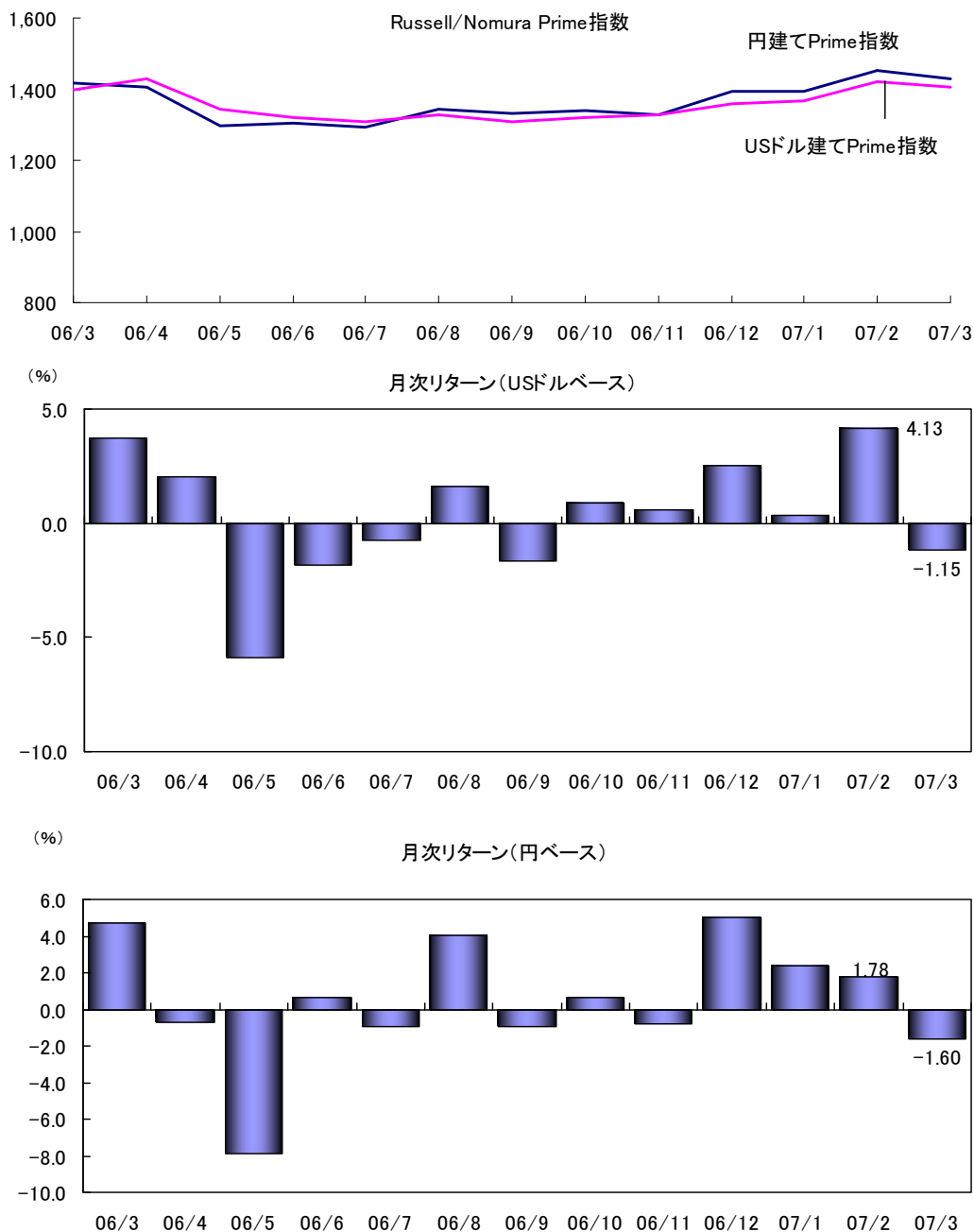
このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします

1. Russell/Nomura 日本株インデックスパフォーマンス概況

07年2月のPrime指数(米ドル建て)は、前月比1.15%の下落

2007年3月は、日本株式市場の動きを示す Russell/Nomura Prime 指数(米ドル建て)が前月比 1.15%の下落となった。3月末時点の為替レート(月末終値、出所：日本銀行)は、1月末時点の 118.59 円から 118.05 円となった。円建てベースでは、前月比 1.60%の下落となっている(図表1)。

図表1 Russell/Nomura Prime 指数月次パフォーマンス



(注) リターンは配当込みのものであり、年率換算されていない。

(出所) 野村証券金融経済研究所

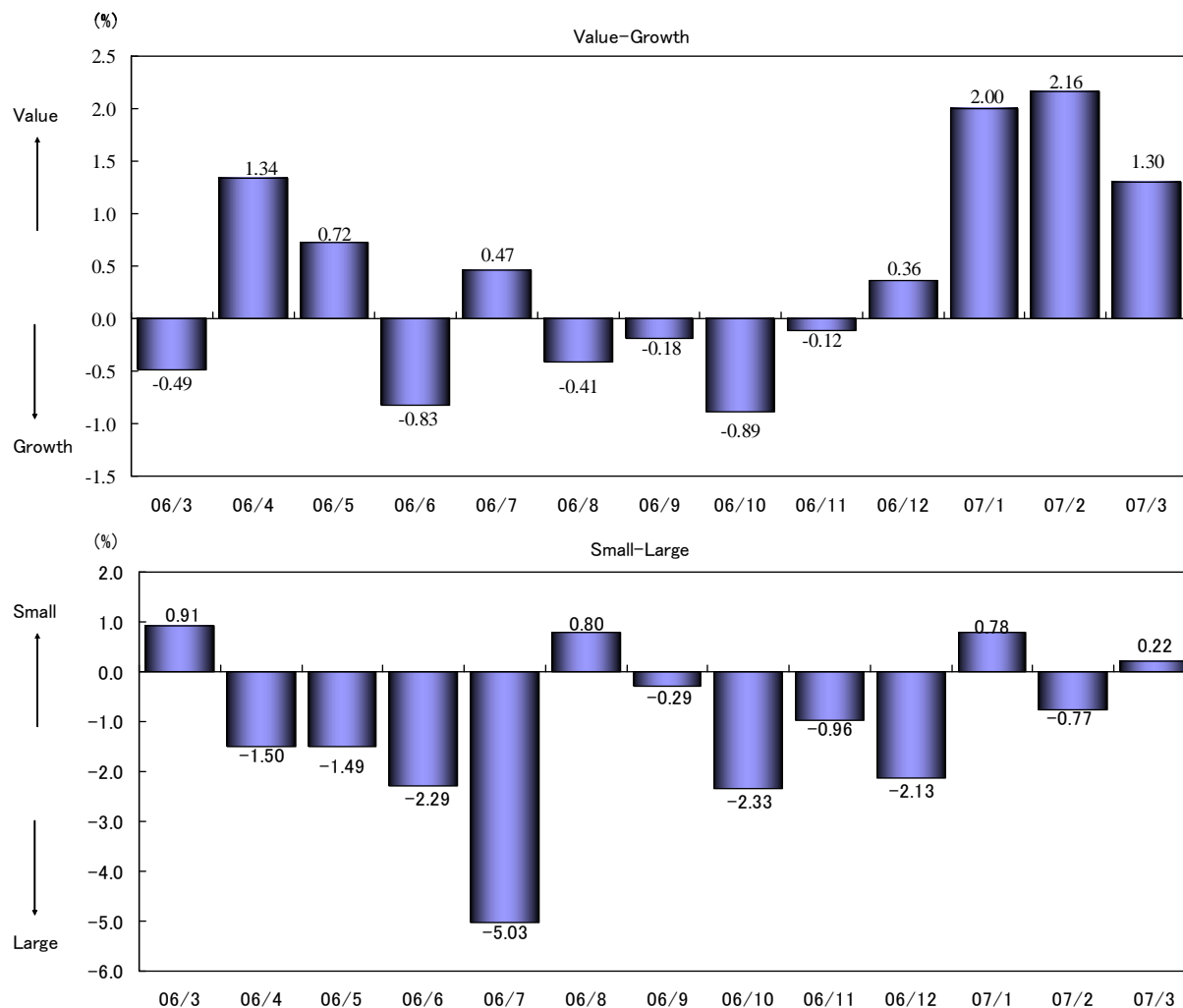
このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布しております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします

市場全体が下げ基調の中でも、引き続きバリュー株が良好

図表 2 に、スタイル別のリターン・スプレッドを示している。また、図表 3 は、市場、コア（時価総額上位 50%以上）、割安（大型・バリュー株）、成長（大型・グロース株）、小型といった 5 つのスタイル区分による月次リターンのランキングを表している。なお、ここでのパフォーマンスの算出には、円建てベースの数値を用いている。

2007 年 3 月は、市場全体で下落する結果となった。その中でも下げ幅が比較的小さかったのは、バリュー株であり、前月に引き続きバリュー株のパフォーマンスは、好調であった。バリュー株とグロース株では 1.30% のスプレッド・リターンとなっている。また、小型株と大型株のスプレッド・リターンは 0.22% となった。（図表 3）を見ると、大型バリュー株が、Prime 指数をアウトパフォームし、3 ヶ月連続で最も有効なスタイルであったことが分かる。

図表 2 スタイル別パフォーマンス



(注) Value-Growth は Value と Growth のリターンの差、Small-Large は Small と Large のリターンの差である。

リターンは円建て・配当込みのものであり、年率換算されていない。

(出所) 野村証券金融経済研究所

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布しております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

図表3 スタイル別月次ランキング(円建て・配当込み)

順位	200504	200505	200506	200507	200508	200509	200510	200511	200512	200601	200602	200603
1	小型 -2.77	コア 2.49	小型 4.18	小型 3.25	割安 6.42	割安 13.04	小型 5.71	成長 8.65	小型 10.19	割安 4.67	割安 -1.11	小型 5.51
2	コア -4.28	成長 1.87	市場 2.90	成長 2.25	コア 6.13	コア 12.99	割安 2.44	コア 7.48	成長 9.32	コア 4.42	コア -1.17	成長 4.82
3	市場 -4.31	割安 1.77	割安 2.76	市場 2.21	市場 5.67	市場 12.01	市場 2.09	市場 6.63	市場 7.40	市場 3.71	市場 -2.58	市場 4.73
4	成長 -4.45	市場 1.62	成長 2.70	コア 2.11	成長 5.60	成長 11.90	コア 1.08	小型 5.67	コア 6.35	成長 3.06	成長 -2.89	割安 4.33
5	割安 -4.50	小型 -0.18	コア 2.31	割安 1.88	小型 2.49	小型 7.73	成長 0.77	割安 5.00	割安 4.61	小型 2.86	小型 -6.87	コア 4.18
順位	200604	200605	200606	200607	200608	200609	200610	200611	200612	200701	200702	200703
1	コア 0.38	割安 -7.54	コア 1.55	コア 0.95	小型 4.77	成長 -0.85	コア 1.61	コア -0.50	コア 5.91	割安 3.47	割安 2.98	割安 -1.00
2	割安 0.17	市場 -7.90	成長 1.14	割安 -0.24	成長 4.11	市場 -0.97	成長 1.09	成長 -0.60	割安 5.46	小型 3.06	コア 1.99	小型 -1.41
3	市場 -0.70	成長 -7.94	市場 0.61	成長 -0.56	市場 4.07	割安 -1.08	市場 0.61	市場 -0.80	成長 5.03	コア 2.57	市場 1.78	市場 -1.60
4	成長 -1.20	コア -8.03	割安 0.53	市場 -0.91	コア 3.86	小型 -1.25	割安 0.56	割安 -0.88	市場 4.99	市場 2.39	小型 1.09	コア -1.94
5	小型 -2.07	小型 -9.24	小型 -1.44	小型 -5.44	割安 3.82	コア -1.32	小型 -1.49	小型 -1.69	小型 3.10	成長 1.22	成長 0.82	成長 -2.23

投資スタイルと対応指数

市場	Russell/Nomura Prime
コア	Russell/Nomura Top Cap
割安	Russell/Nomura Large Cap Value
成長	Russell/Nomura Large Cap Growth
小型	Russell/Nomura Small Cap

(注) 単位は%。リターンは円建て・配当込みのものであり、年率換算されていない。

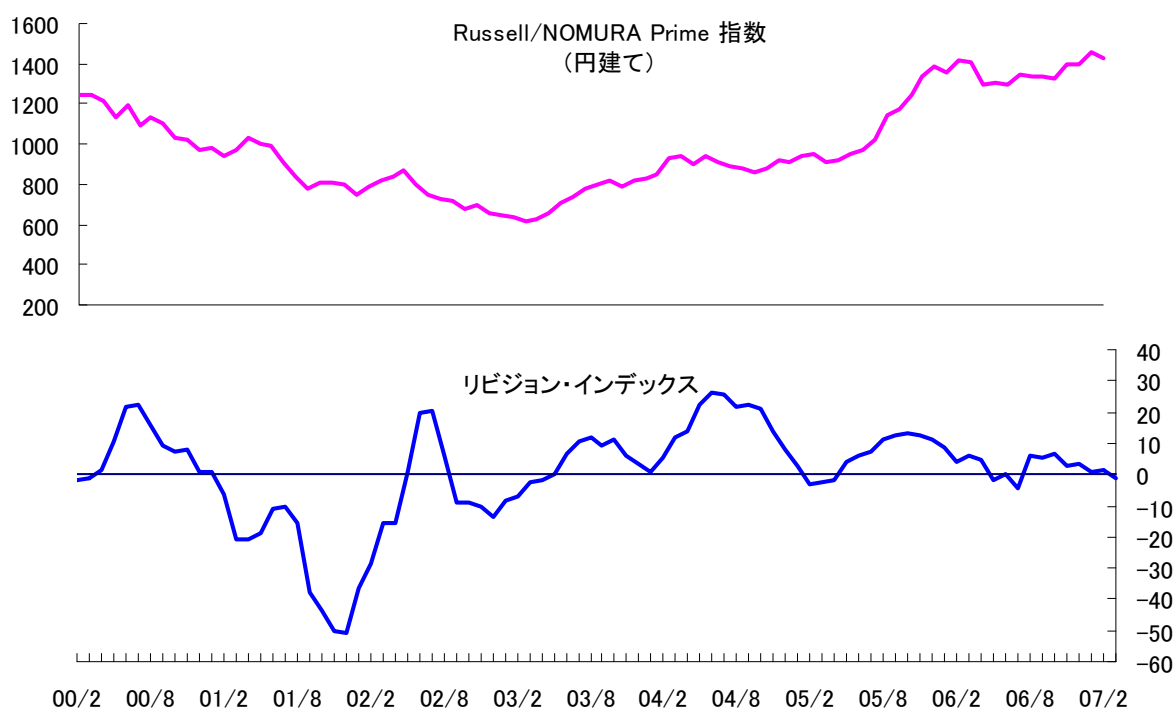
(出所) 野村証券金融経済研究所

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります、また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

リビジョン・インデックスは8ヶ月ぶりのマイナスに

Russell/Nomura 日本株インデックスを構成する銘柄の業績修正動向を示すリビジョン・インデックスを見ると（図表4）、2007年3月は、前月の1.20から低下し、-1.25となった。上方修正銘柄数が490銘柄、下方修正銘柄数が510銘柄となった。これは、2006年7月以来、8ヶ月ぶりに上方修正銘柄数が下方修正銘柄数を下回ったことになる。

図表4 リビジョン・インデックスとパフォーマンス



	リビジョン インデックス	上方修正 銘柄数	下方修正 銘柄数
2007年03月	-1.25	490	510
2007年02月	1.20	425	406

（注）リビジョン・インデックスとは、（上方修正銘柄数－下方修正銘柄数）／有効銘柄数×100で算出される業績の修正動向を示す指数である。2007年3月の有効銘柄数は1,605銘柄。業績予想は野村及び東洋経済が予想する連結・経常利益を用いている。ここでは、母集団をRussell/Nomura日本株に含まれる全銘柄とし、月次の業績修正に基づいて算出している。

（出所）野村証券金融経済研究所

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります、また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

2. 業種別パフォーマンス・レビュー

石油・石炭製品が上昇

2007年3月は、Prime 指数において、良好なパフォーマンスを見せた業種は、石油・石炭製品であった。ついで、その他製品、鉱業となった。一方、パフォーマンス悪化が目立った業種は、パルプ・紙、銀行業などであった。（図表5）。

図表 5. Russell/Nomura 業種別パフォーマンス(上位・下位 10 業種)

指数	Prime	-1.60	Large Value	-1.00	Large Growth	-2.23	Small	-1.41
上位業種	Prime		Large Value		Large Growth		Small	
	1 石油・石炭製品	5.81	不動産業	8.02	その他製品	9.19	鉱業	5.27
	2 その他製品	4.96	石油・石炭製品	6.72	金属製品	7.72	ゴム製品	1.32
	3 鉱業	3.93	機械	6.67	ガラス・土石製品	5.52	水産・農林業	0.95
	4 ガラス・土石製品	2.81	証券・商品先物取引	5.19	食料品	3.62	化学	0.84
	5 不動産業	1.73	その他金融業	4.56	鉱業	3.48	その他金融業	0.50
	6 水産・農林業	1.10	ガラス・土石製品	3.24	不動産業	2.36	建設業	0.21
	7 機械	1.06	その他製品	3.09	石油・石炭製品	1.23	電気機器	0.06
	8 金属製品	0.92	非鉄金属	2.72	繊維製品	0.31	機械	-0.04
	9 証券・商品先物取引業	0.88	情報・通信業	0.88	鉄鋼	-0.01	倉庫・運輸関連業	-0.58
10 非鉄金属	0.38	卸売業	0.85	電気機器	-0.17	小売業	-0.68	
下位業種	Prime		Large Value		Large Growth		Small	
	1 パルプ・紙	-6.77	銀行業	-6.63	ゴム製品	-8.44	パルプ・紙	-6.66
	2 銀行業	-6.61	パルプ・紙	-5.94	銀行業	-7.42	証券・商品先物取引業	-5.84
	3 輸送用機器	-4.79	ゴム製品	-5.82	サービス業	-6.41	非鉄金属	-4.23
	4 ゴム製品	-4.44	食料品	-5.23	その他金融業	-5.53	鉄鋼	-3.99
	5 サービス業	-3.62	輸送用機器	-5.19	輸送用機器	-4.78	その他製品	-3.64
	6 医薬品	-3.18	小売業	-3.88	保険業	-4.37	海運業	-3.29
	7 陸運業	-2.93	陸運業	-3.82	証券・商品先物取引業	-4.22	陸運業	-3.25
	8 小売業	-2.80	倉庫・運輸関連業	-2.61	医薬品	-3.70	石油・石炭製品	-3.10
	9 空運業	-2.44	保険業	-1.85	小売業	-3.56	サービス業	-2.85
10 精密機器	-2.37	電気・ガス業	-1.73	陸運業	-2.58	情報・通信業	-2.85	

(注) 単位は (%)。リターンは円建て・配当込みのものであり、年率換算されていない。

(出所) 野村証券金融経済研究所

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります、また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

3. 個別銘柄パフォーマンス・レビュー

寄与度上位は、日興コー
ーディアルグループ
(8603)

ここでは、個別銘柄の各指数へのパフォーマンス寄与度をランキングし、その結果に基づき、上位・下位 5 社を示している（図表 6）。なお、月次リターンは、円建てベースで示した。

Russell/Nomura Prime 指数を構成する銘柄のうち、日興コーディアルグループ（8603）が 0.115%と最も高い寄与度を示した。同銘柄の月次リターンは 46.73%となった。次いで、高い寄与度を示したのは日本たばこ産業（2914）となっている。一方、マイナスの寄与度が大きかったのは、三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（8306）などとなっている。

図表 6 個別銘柄パフォーマンス寄与度上位・下位 5 社

		Prime:-1.6%		Top:-1.94%			
		寄与度(%)	リターン(%)	寄与度(%)	リターン(%)		
上位 銘柄	1	8603 日興コーディアルグループ	0.115	46.73	2914 日本たばこ産業	0.166	7.02
	2	2914 日本たばこ産業	0.088	7.02	7974 任天堂	0.133	8.73
	3	7974 任天堂	0.071	8.73	7011 三菱重工業	0.131	13.90
	4	7011 三菱重工業	0.070	13.90	6501 日立製作所	0.107	9.99
	5	6501 日立製作所	0.057	9.99	8802 三菱地所	0.092	4.88
下位 銘柄	1	8306 三菱UFJフィナンシャル・グループ	-0.275	-8.90	8306 三菱UFJフィナンシャル・	-0.516	-8.90
	2	7203 トヨタ自動車	-0.248	-5.86	7203 トヨタ自動車	-0.465	-5.86
	3	8411 みずほフィナンシャルグループ	-0.162	-8.55	8411 みずほフィナンシャルグル	-0.304	-8.55
	4	8316 三井住友フィナンシャルグループ	-0.121	-6.96	8316 三井住友フィナンシャル	-0.227	-6.96
	5	7267 本田技研工業	-0.107	-7.01	7267 本田技研工業	-0.201	-7.01

		Large-V:-1%		Large-G:-2.23%		Small:-1.41%				
		寄与度(%)	リターン(%)	寄与度(%)	リターン(%)	寄与度(%)	リターン(%)			
上位 銘柄	1	8603 日興コーディアルグループ	0.274	46.73	7974 任天堂	0.158	8.73	6767 ミツミ電機	0.046	10.80
	2	7011 三菱重工業	0.167	13.90	8802 三菱地所	0.110	4.88	8565 三洋電機クレジット	0.035	54.18
	3	6501 日立製作所	0.136	9.99	2914 日本たばこ産業	0.099	7.02	8415 紀陽ホールディングス	0.032	18.58
	4	5001 新日本石油	0.070	10.52	8801 三井不動産	0.085	5.81	1944 きんでん	0.030	14.39
	5	8031 三井物産	0.060	3.29	6502 東芝	0.061	5.21	1662 石油資源開発	0.026	9.71
下位 銘柄	1	8306 三菱UFJフィナンシャル・グループ	-0.227	-8.90	7203 トヨタ自動車	-0.504	-5.86	8628 松井証券	-0.036	-14.42
	2	7267 本田技研工業	-0.213	-7.01	8306 三菱UFJフィナンシャル・	-0.403	-8.90	7915 日本写真印刷	-0.032	-18.75
	3	6758 ソニー	-0.113	-2.92	8411 みずほフィナンシャルグル	-0.322	-8.55	8595 ジャフコ	-0.031	-10.44
	4	8604 野村ホールディングス	-0.102	-4.66	8316 三井住友フィナンシャル	-0.223	-6.96	8739 スパークス・グループ	-0.031	-15.53
	5	7201 日産自動車	-0.080	-7.94	4502 武田薬品工業	-0.193	-5.04	4314 ダウインテ・アドバイザー	-0.027	-10.00

(注) リターンは円建て・配当込みのものである。

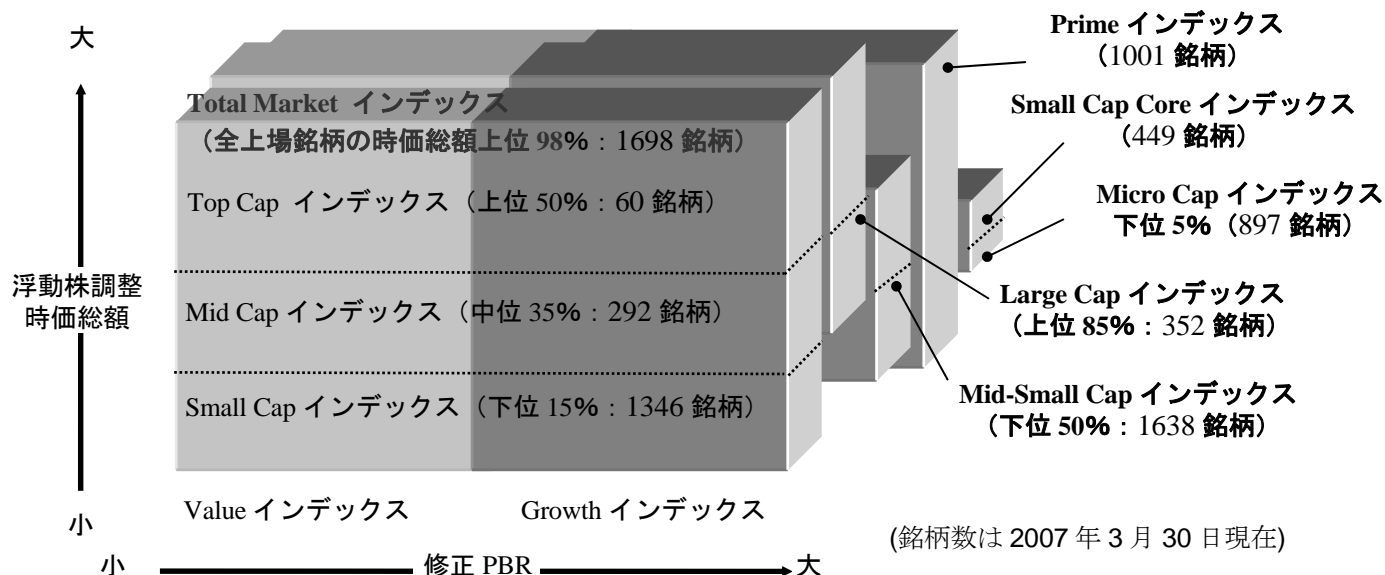
(出所) 野村証券金融経済研究所

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布しております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

Q&A Russell/Nomura 日本株インデックスについて

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスって何ですか？

A: Russell/Nomura 日本株インデックスは米国、フランクラッセルカンパニーと野村証券金融経済研究所が共同開発した日本株式投資スタイルベンチマークです。



この他に 33 業種別インデックス (Total Market、規模別、Value、Growth、Prime) も用意されています。なお、規模別インデックスの分類指標は、安定持ち株控除後の時価総額です。Value/Growth インデックスの分類指標は、自己資本の含みを修正した修正 PBR です。

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスのルールブックはどこにありますか？

A: 2006 年度版は、
http://qr.nomura.co.jp/jp/frcnri/docs/RN_rule2006.pdf
 をご覧ください。

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスのデータを見たいのですが、どこで公表していますか？

A: 以下の情報端末でご覧いただけます。

Bloomberg	: RNJI
時事通信	: SQ21、SQ22、SQ23、SQ24
QUICK	: NRIJ500~504、510~517
REUTERS	: FRCNRI01、FRCNRI02、FRCNRI03、FRCNRI04
INTERNET	: http://qr.nomura.co.jp/jp/frcnri/index.html

なお、<http://qr.nomura.co.jp/jp/frcnri/index.html> からは、最新のインデックスリターン、構成銘柄、構成銘柄の変更などがご覧いただけます。

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村証券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村証券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります、また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村証券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村証券から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスのデータが欲しいのですが？

A: インデックスリターン、インデックス個別銘柄時価総額ウェイト、個別銘柄情報については、
<http://qr.nomura.co.jp/jp/frcnri/index.html> からダウンロードできます。QUICK、REUTERS、Bloomberg
においても一部に限られますが、データを取得できます。それ以外に関しましては、下記の連絡先
にお問い合わせください。

Q: Russell/Nomura 日本株インデックスについて英語の資料が欲しいのですが？

A: <http://qr.nomura.co.jp/en/frcnri/index.html> をご覧ください。

上記以外の Russell/Nomura 日本株インデックスに関するお問い合わせ先

中嶋 啓浩・徳野 明洋・平野 由美子：idx_mgr@frc.nomura.co.jp
電 話：03(3274)0924

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。このレポートには、野村證券において外国証券内容説明書を作成していない銘柄について記載がなされる場合があります。銘柄の選択、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、野村證券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。野村證券およびその親会社である野村ホールディングスの役員は、このレポートに記載された証券について、買い持ちしている場合があります。野村證券およびその親会社である野村ホールディングスは、このレポートに記載された証券、それら証券に基づくオプション、先物その他の金融派生商品について、買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があります。また今後自己勘定で売買を行うことがあります。野村證券は、このレポートに掲載された会社に対して、引受等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。このレポートは、野村證券から直接提供するという方法でのみ配布しております。提供されましたお客様限りでご使用ください。このレポートのいかなる部分も一切の権利は野村證券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします